

令和6年6月10日

「これからの水産業で大切なことって？」 in 高松漁港

香川県の水産業の特徴や新たな取り組みを、附属高松小学校の子どもたちが現地で学びます！

附属高松小学校の5年緑組の子どもたちが、高松漁港周辺を訪れ、漁師さんや漁連の方、魚市場の方、うみまち商店街の方との交流を通じて、県の水産業の特色や働く人々の工夫について学びます。そして、これからの水産業で大切にすべきことを考えます。

近年、水産物の消費の低迷、燃油等のコストの高騰、漁業者の高齢化など漁業地域の活力低下が懸念されています。そのような我が国の水産業の現状を知り、これからの水産業の在り方を考えるために、現在子どもたちは調査・学習を進めています。

今回の調査活動では、私たちが普段口にしている水産物は、どのように漁獲され、どこに運ばれているのか、高松漁港の漁師さんとの交流、高松中央卸売市場の方との交流を通じて、働く人の工夫や努力について学びます。さらに、今年5月にうみまち商店街にオープンした観光交流拠点施設「クセモノズ」では、廃棄される魚を使った料理を試食しながら、水産資源の有効活用の取り組みや理念について教えてもらいます。

つきましては、本県の水産業の発信も含め、地域の方と共に水産業の現状と未来を考える子どもたちの学びの様子を取材していただき、発信していただければ幸いです。

□活動概要

活動名称：「水産業のようすを調べよう！ in 高松漁港～うみまち商店街」

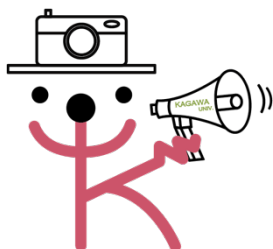
参加者：附属高松小学校 5年緑組 35名 引率教員 教諭 水口 純

開催場所：高松漁港・高松中央卸売市場・うみまち商店街

開催日時：令和6年6月18日(火曜日) 8:40～11:40

日程

- | | |
|-------|------------------------------------|
| 8:30 | 高松漁港・漁師さんとの交流（漁船の設備や漁法を教えてください） |
| 9:30 | 高松中央卸売市場内施設見学（水産物が運ばれるルートの説明を受けます） |
| 10:00 | せり担当の方や市場の方との交流 |
| 10:30 | うみまち商店街「クセモノズ」で食事および店舗の方との交流会 |
| 11:00 | 倉庫等の見学 → 11:30 見学終了 |



➤ お問い合わせ先

香川大学教育学部附属高松小学校

5年緑組 担任 水口 純

TEL : 087-861-7108

E-mail : mizuguchi.jun@kagawa-u.ac.jp